

# 本試験分析データから導く！ 令和7年度試験対策のポイントは？

1. 令和6年度試験の結果を徹底分析！  
出題傾向・難易度・合格率は？
2. 過去問ベースで大丈夫？  
令和7年度合格に必要な対策は？

# 1. 本試験データ(過去5年間)

	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)
受験者数 (名)	27,338	32,459	31,687	28,299	30,194
合格者数 (名)	8,146	10,240	8,774	7,894	7,282
合格率 (%)	29.8	31.5	27.7	27.9	24.1
合格点	34	40	34	36	35

※ 令和3年から国家資格

# 2. 令和6(2024)年本試験

## (1)科目別出題数

科目（試験範囲）	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)
①賃貸住宅管理総論	1問	1問	1問
②不動産賃貸管理に関する法令	9問	12問	12問
③賃貸住宅管理業法等	20問	20問	19問
④管理業務の実務	11問	8問	9問
⑤維持保全（建築関連法令を含む）	9問	9問	9問

## (2)出題形式

形式	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)
正誤問題	29問	36問	41問
組合せ問題	8問	3問	2問
個数問題	13問	11問	7問

# 3. TAC賃貸不動産経営管理士 データリサーチの結果

## (1)全体

※ 本試験直後の受験生に対するアンケート

正答率	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)
70%以上	28問	32問	28問
40~69%	15問	16問	17問
40%未満	7問	2問	5問

有効回答数	975名	711名	706名
平均点	35点	36点	34点
合格点	34点	36点	35点

## (2)科目別正答率分布(2024)

	70% 以上	40~ 69%	40% 未満
①賃貸住宅管理総論	0問	0問	1問
②不動産賃貸管理に関する法令	8問	4問	0問
③賃貸住宅管理業法等	14問	4問	1問
④管理業務の実務	3問	4問	2問
⑤維持保全（建築関連法令を含む）	3問	5問	1問
合計	28問	17問	5問

## 4. 「過去問ベースで大丈夫？」今年の傾向(予想)と対策

### 傾向(予想)

- 難易度は令和6年度と同等か、それ以上（**易しくなることはない**）
- 合格率は**横バイ**（25%）？
- 「**賃貸住宅管理業法等**」重視、出題数は令和6年度と同程度（**19問**）
- 管理業法 → **解釈・運用の考え方の改訂点・未出題論点**が要注意
- **実務色**の強い問題が出題される。
  - ※ 「標準契約書」「金銭の管理（会計を含む）」「原状回復」「滞納賃料の処理」等の実務上の問題点から出題される。
- 「**不動産賃貸管理に関わる法令**」の出題範囲が**拡大**する。
- 賃貸管理に関連する**諸法令・諸制度**から出題される（広く、浅く）。

## 対策の方向性

「難問化」を前提に **8割（40点）** 以上得点できるように賃貸管理を体系立てて理解をしておく必要がある（**付け焼刃の勉強では合格できない**）。

## 具体的な対策

試験範囲を効率良くインプットし、答練・模試等で問題練習を積む。

- 「民法」の賃借権・「借地借家法」の借家を理解する。
- 公表されている10年間分の「過去問」をマスターする（大前提）。
- 「賃貸住宅管理業法」を完璧にマスターする。
- 「民法等の近年の改正点」「標準契約書」「原状回復ガイドライン」「滞納賃料の処理」「会計」等の**実務**に直結し、**根拠が明確なもの**を押さえる。
- 維持保全は**深入りをしない**。